

報道発表資料
平成 21 年 3 月 27 日
気 象 庁

「竜巻などの激しい突風に関する気象情報の利活用について」 の公表について

気象庁は、平成 18 年に相次いで発生した竜巻による災害を踏まえ、竜巻など激しい突風に警戒を呼びかける気象情報の提供にむけ、監視・予測技術の開発を進めるとともに、突風等短時間予測情報利活用検討会を開催し、有識者から意見を頂きながら、情報の内容や発表形式等について検討をしてきました。

これらの取り組みの成果として、平成 20 年 3 月から「竜巻注意情報」の発表を開始したことに加え、平成 22 年度からは、竜巻など激しい突風が発生する確度(確からしさ)をきめ細かな地域分布として表した予測情報である「竜巻ナウキャスト(仮称)」の提供を開始する計画です。

この新たな気象情報を利用する事業者等、および情報提供に協力をいただく報道機関・民間気象事業者等が、情報提供開始当初から速やかに利用できるよう、効果的な利用法や利用上の留意点等を示した解説書である「竜巻などの激しい突風に関する気象情報の利活用について」を作成しました。

気象庁は今後、解説書の内容について周知を図るとともに、この気象情報が効果的に利活用されるよう利用者等への支援を進めます。さらに、新たに提供されるこの気象情報の利活用について、一般の方々へむけた周知広報を進めていきます。

本冊子は、以下のアドレスから参照いただけます。

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/toppuu/rikatsuyou.html>

本件に関する問い合わせ先：予報部業務課 03-3212-8341（内線 3105）